

第10回国際標準化教育研究会（2012-08-30@金沢工業大学）

質疑応答（Q. 会場からの質問, A. 講演者回答, C. 会場からのコメント）

【3. 制御システムセキュリティに求められる人材】

岡本 秀樹（アズビル株式会社）

追加質問可（2012-12-20 まで）

概要：

2010年に発生したイラン核施設へのサイバー攻撃は、世界の制御システムの平和を打ち破り、大きな警鐘を鳴らした。これを知ったユーザーからは対策を求める声が日に日に高まりつつある。サイバー環境は日々進化し制御システムも逐次変化している中、標準化は作業の途にあり現場での対策は始まったばかりである。こうした状況を踏まえ、制御システムをもつ現場に対する支援の仕組み、ガイドライン、検証ツールを提供するための標準化が急がれており、これら標準を供給するための人材と標準を利用して現場を管理していくための人材を育成・確保していくことが求められる。

Q. サイバーセキュリティについて現場レベルでの教育は必要なのか？

A. サイバーセキュリティ問題は最近の問題であり、現場レベルではかなり注意意識が低い状態にあると思われる。したがって、特に危険性を伴う設備を扱う現場においては、現場の人に対する意識付け対応方法についてある程度の教育は必要だと思う。